

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひまわり

目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 09 月 11 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取組み	2ヶ月に1回のペースで、会議を開催してきたが、内容がマンネリ化してきているので、会議の刷新と内容を検討していく。	参加委員を知見者や有識者からお願いし、地域福祉の拠点づくりを目指し、議題や方針を検討し、会議が、ホームの運営を推進していく重要な会議になるように努力していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	避難訓練の実施はしているが、緊張感を持って迅速に対応するための、避難訓練の実施と、通報装置、消火器、スプリンクラーの確認と、避難経路、非常口、避難場所の確保に取り組んでいく。	消防署の協力と、指導を得て、避難訓練を実施し、地域の方の参加を要請し、電気、水道、ガスが、使用出来ない場合を想定し、食べやすい非常食、飲料水の備蓄を準備し、利用者の医療や薬の情報を非常持ち出し袋に用意しておく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。